



11月24日(土)~25日(日)全体会への参加申込みは右記ホームページより ▶ <http://www.tunagu.c-haus.or.jp/>

地域ワークショップ 体験ツアー 交流会 パネル展 基調講演 分科会

平成19年 11月24日(土)~25日(日)

会場/JAビル9階・10階 広島市中区大手町4丁目7-3 主催/「中国・地域づくりフォーラム2007」実行委員会

中国・地域づくりフォーラム2007 ふるさと普請 TUNAGU

ニュースレター: No.32

発行日:平成19年11月12日
編集・発行:中国・地域づくりフォーラム2007実行委員会
電話番号:082-221-8505
メールアドレス:tunagu@c-haus.or.jp
ホームページ:<http://tunagu.c-haus.or.jp>

● 地域ワークショップを開催しました。

かわ 広島 太田川を歩こう・ワークショップの実施

太田川の下流域・広島市の都市部にかかる橋を中心に3班にわかれフィールドワーク(調査活動)を行った。

第1班は天満川を横川橋から南観音橋にかけて調査した。第2班は「よくばり隊」と自称し、元安川(平和記念公園)、天満川(舟入付近)、本川(相生橋・空鞆橋・中島神崎橋付近)を広く調査した。第3班は京橋川の鶴見橋から御幸橋にかけてと太田川の河口(西区観音新町)にある商業施設マリーナホップ周辺を調査した。

歩道部が狭い橋もあったが、ほとんどの橋では歩道の整備が進んでおり、また護岸上も緑地が多く都市の歩行空間として魅力的な整備がされていた。

川に沿って掲示してあるリバーウォークの案内板は位置がわかりやすく散策する市民にも観光客にも好評であるが、情報が古い箇所があった。

欄干の太い手すりは健康者には安心感を与える反面車いす利用者には景観を遮る高さがありデザインへの配慮をお願いしたい。たとえば元安橋の欄干などは良いと感じた。

広島市内の橋は信号待ちや歩道との交差し人々がたまる“たもと”に急勾配の箇所が多く危険を感じるものがおおい。余裕と工夫が必要な箇所だと再認識した。

地域ワークショップの概要

【開催日時】

平成19年10月28日(日) 1000~1600

【開催場所】

広島市内の太田川

【内容】

ワークショップ

【参加者/参加団体】

約30名

広島視覚障害者協議会・(社)広島市社会福祉協議会・広島国際大学・広島工業大学・広島市・中国運輸局・広島国道事務所・太田川河川事務所

【企画・コーディネイト】

ほのぼの広島会



● 中国・地域づくりフォーラム2007 PR [体験ツアー]

『中国・地域づくりフォーラム2007』では、大会開催の前日11月24日(土)に、もっと中国地方と地域づくりをより知ってもらうための「体験ツアー」を実施します。「体験ツアー」への参加には申し込みが必要です。定員になり次第締め切りますのでお早めに申し込みください。

①-A 広島発・銀山街道【大森～三次(布野)】体験ツアー

世界遺産に登録された石見銀山から続く銀の道と現在の国道54号を知ります。また沿線の道の駅を訪ねます。広島新幹線口(8:30)→三次→布野→赤名→大森→温泉津→(浜田自動車道)→広島(交流会/17:30~19:30)

①-B 三次発・銀山街道【大森～三次(布野)】体験ツアー

世界遺産に登録された石見銀山から続く銀の道と現在の国道54号を知ります。また沿線の道の駅を訪ねます。三次バスセンター(10:00)→布野→赤名→大森→温泉津→(浜田自動車道)→広島(交流会/17:30~19:30)

② 太田川上流体験ツアー

防災や環境などでダムが果たす役割を学び、中国地方を代表する中山間地の秋の豊かな景観を訪ね地域づくりを知ります。広島駅(10:00)→太田川沿線→温井ダム見学→三段峡→広島(交流会/17:30~19:30)

③ 潮待ち体験ツアー

瀬戸内の潮待ち港を訪ねます。歴史と自然を活かした地域づくりと現代の瀬戸内の姿を学びます。宇品港(10:00)~下蒲刈~御手洗~宇品港→広島(交流会/17:30~19:30)

